



友の会第19回例会；1994年11月11日（金）

出席者：奥、菊竹、佐々木、東郷、
中村、服部、舟田、三宅

今年も終わりの月に入り、何となく気ぜわしい毎日です。風邪なども流行っているようですが、皆様いかがお過ごしですか。今月は、友の会の入会案内、及び申込用紙の具体的な内容と、先日行ったアンケートの集計が中心です。

今月の報告

*他の図書館の友の会やUIFAの入会申込書を参考にしながら、どのようなものにすれば良いか検討しました。

- ・今回はずっと継続的に使うものではなく、期限付きの入会申込書として、500部程度を用意する。
- ・大きさは、A4を2つ折りにしてB5の大きさとする。入会申込書は、ハガキ大とし、これをメンバーカードとして閉じて使うことが出来る様にする。
- ・友の会ニュース（アンケートの結果を中心とした号外号）も同時に発行する。

*アンケートの集計を行いました。

有効回答数504で、詳しい集計結果については、また別の友の会ニュースを発行する予定ですので楽しみに。

*副館長の常世田さんから、日の出、明海、高州地区の新館建設の見通しについてお話を伺いました。市では1中学校区に一つの図書館という方針なので、今後、これらの地区にも分館が建設されますが、人口増加に伴って現在の中央館だけでは対応できなくなる、という状況も合わせて考えると、第二中央館と呼べる大型の施設も必要になってきます。又、現在の基本的サービスに加えて、A・V、雑誌、マルチメディアなど、新しい分野への対応も一緒に考えたいとお話でした。

友の会としても利用者の立場から、総合的な図書館サービスのあり方を考えていきたいと思います。